

わたしたちの 働きかた 2018

働き方改革通信
平成31年1月30日

発行：長野県教育委員会
(義務教育課)

一定時刻以降の留守番電話対応

「一定時刻」全県統一の方向で

1月24日(木)に開催された第3回推進会議で、県教委、市町村教委、PTAの三者で推進している「全県一斉の取組」等について、以下のように、具体的な取組内容が決定しました。とくに、留守番電話等による時間外の一定時刻以降の対応は、全県で時間帯を統一していく方向となりました。

全県で一斉に取り組むこと

◆ 長期休業期間の学校閉庁日の設定

名称 学校リフレッシュ・ウィーク
期間 夏休み期間中に連続7日間(土日含む)
* 各校の年間計画にも記載してください

◆ 時間外の一定時刻以降は留守番電話等に対応

教職員の個人情報は非公開
メールでの欠席等連絡も受付体制を整備
切り替わる時間帯は、今後検討し全県統一に

今後、市町村(組合)教育委員会と学校の準備が整い次第、速やかに実施されることとなります。

直ちに取り組むこと

◆ 勤務時間の客観管理を実施

客観管理体制の整備
(タイムカード、ICカード等)
勤務時間の再定義
在校等時間
在校時間に、出張等を加え、
休憩、業務外在校等を除く



672 案のご応募の中から決定!

学校リフレッシュ・ウィーク

公募しました「学校閉庁日」のネーミングは、2段階の厳正な審査を経て、推進会議委員の総意で決定しました!

発案者の皆様からは、

- > **いろいろな体験を通じて気持ちをリフレッシュさせ、成長する期間に!**
- > **学校を休みにする期間を、多くの人にわかりやすく、また前向きにとらえてもらえるように!**

といった言葉の意味や願いが寄せられています。

ご応募いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。わずかに文言が異なる応募案が多数あり、今回はご紹介を略させていただきますので、あしからずご了承ください。

発案者の皆様

長田 大輝さん (信州大工学部1年)
廣野 貴大さん (同)
西 祥太郎さん (同)
高瀬 涉吾さん (信大農学部1年)
成瀬 俊哉さん (信大理学部2年)
吉村 寛さん (信大人文学部1年)
渡邊 祥大さん (同)
元田 和行さん (南宮中事務)
北島 圭二さん (丸子北中事務)
大西 孝一さん (岸野小学校長)